

2022年4月12日

HSBC アセットマネジメント、HSBC ワールド・セレクション（成長コース）を つみたて NISA 対象ファンドに

HSBC アセットマネジメント株式会社は、「HSBC ワールド・セレクション（成長コース）」をつみたて NISA の対象ファンドとすることを発表しました。「HSBC ワールド・セレクション 安定コース／安定成長コース／成長コース／インカムコース」（以下、当ファンドといいます）は、2015年9月（インカムコースは2018年4月）に設定し、これまで多くの個人投資家の皆さまからご愛顧いただいております。この度、販売会社を拡大し、新たに株式会社 SBI 証券、楽天証券株式会社にて当ファンドの販売が開始されました。

NISA は、税制優遇を活用した資産形成のための制度として 2014 年にスタートしましたが、この制度は資産運用の先進国である英国の ISA (Individual Savings Account) がモデルになっています。英国では、HSBC のワールド・セレクション戦略はすでに ISA の対象ファンドに採用されており、長期資産形成に適したファンドとして認められ、資産残高も増加傾向にあります。この度、成長コースがつみたて NISA の対象ファンドになったことで、日本においても税制優遇を活用した長期つみたてによって、効率的にグローバル分散投資を実践することが可能となりました。

当ファンドは、HSBC アセットマネジメントの経験豊富な運用チームが世界の幅広い資産の中から、市場環境に応じた魅力的な資産や投資戦略を選抜し、分散投資を行います。投資対象となる資産の配分は、長期の経済見通しと短期の市場変動を見極め、機動的に変更します。また、HSBC ワールド・セレクションの各コースには、それぞれ目標リスク水準が設定されており、基準価額の変動幅を一定範囲内にコントロールしながら、資産保全とリターンの最大化を追求します。

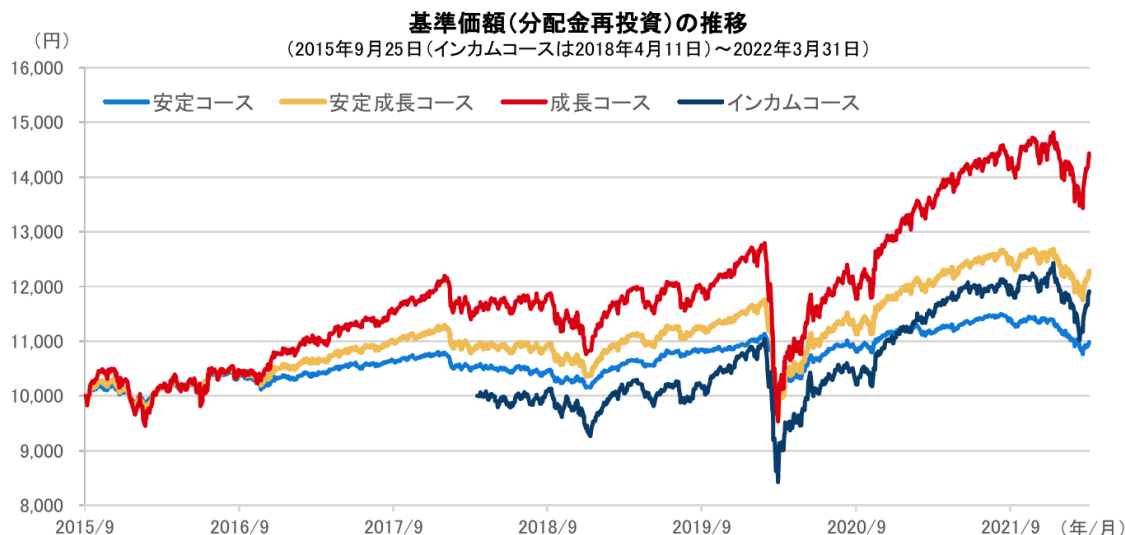
加えて、個人投資家の皆さまが当ファンドに関する様々な情報を簡単かつタイムリーに入手できるよう、当ファンドの[特設サイト](#)をリニューアルしました。サイトでは、ファンドに関する情報に加え、運用状況等も動画を通じてわかりやすく発信いたします。

HSBC アセットマネジメント株式会社では、今後も販売会社を拡大し、全国の個人投資家の皆さまが当ファンドに手軽にかつ安心して投資していただけるよう、運用およびサポート体制を強化してまいります。

次頁に続く

ファンドの運用実績

当ファンドは、運用開始以来、市場の荒波を乗り越え、資産を守り、着実に成長させてきました。



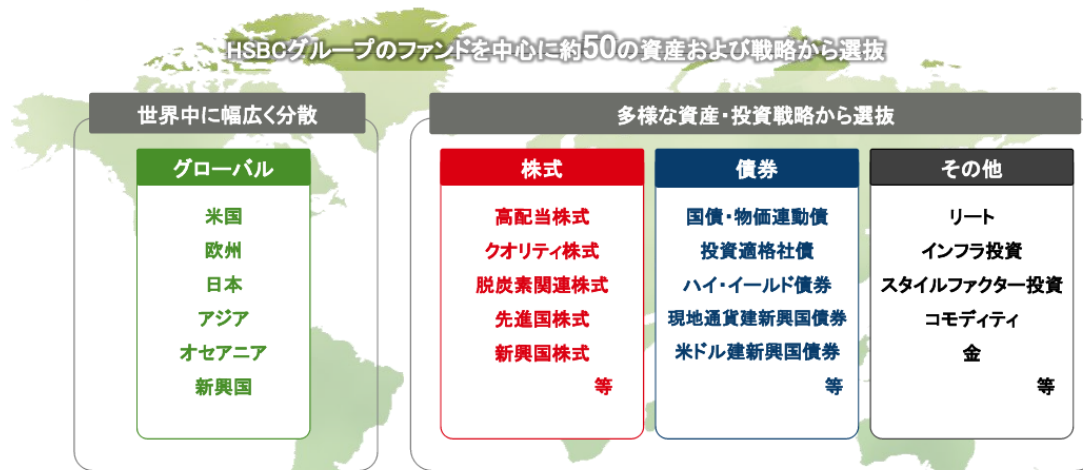
※上記の運用実績は、分配金再投資基準価額にもとづきます。分配金再投資基準価額は、信託報酬控除後の基準価額に税引き前分配金を再投資したも
のとして計算しています。

出所:HSBCアセットマネジメント株式会社

ファンドの魅力

1. 多彩な資産へグローバル分散投資

- 経験豊富な運用チームが世界の幅広い資産の中から、市場環境に応じた魅力的な資産や投資戦略を選抜し、分散投資します。
- 日々進歩する金融市場に適応し、最新の運用手法を取り入れるべく、投資対象資産は適宜、見直します。



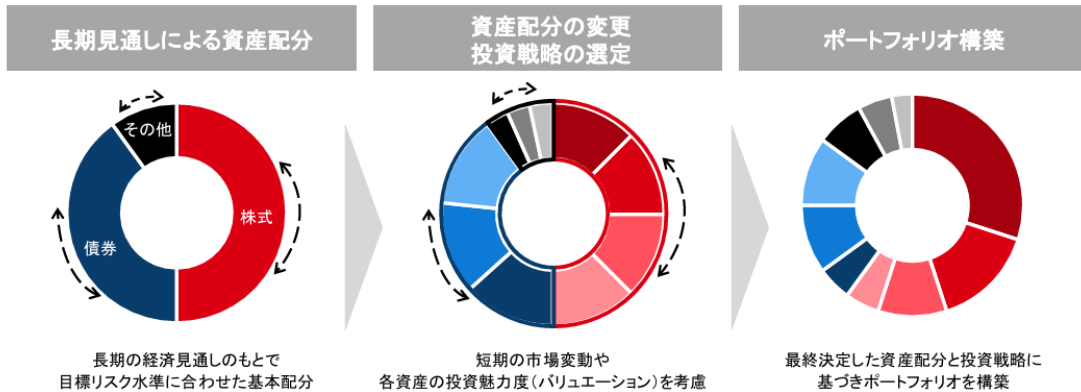
※上記は当社による分類です。これら資産のすべてに投資をするとは限りません。また投資対象資産は変更されることがあります。

市場動向やファンドの資金動向等によっては、上記のような運用ができないことがあります。

次頁に続く

2. 機動的な資産配分の変更

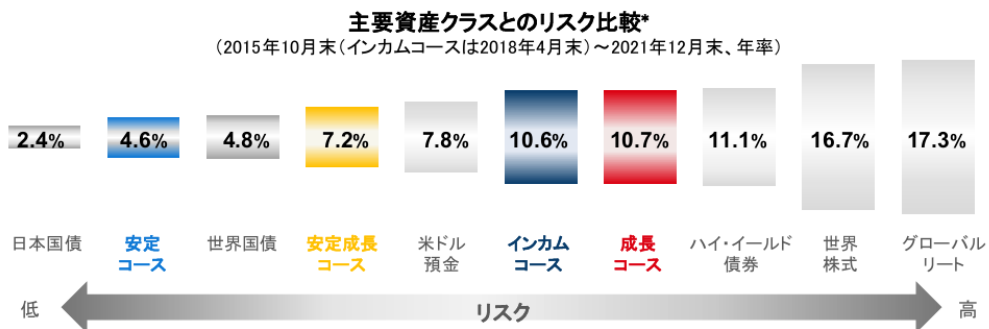
- 長期の経済見通しと短期の市場変動を見極め、機動的に資産配分の変更を行います。
- 資産保全のためのリスク抑制のみならず、魅力的な投資機会があると判断すれば、収益獲得のためにリスク資産の配分を増やすこともあります。



※上記は資産配分の変更のイメージ図であり、実際の資産配分とは異なります。

3. 目標リスク水準で厳格なリスク管理

- 各コースごとに目標リスク水準を設定し、基準価額の変動幅が一定範囲に収まるようにコントロールします。
- 為替ヘッジを活用することで、為替リスクを軽減しつつ、海外の成長資産に投資します。
- 目標リスク水準の中で、魅力的な投資機会に対し適切にリスクを取る運用で、リターンの最大化を追求します。



* 月次データをもとに算出。各資産クラスに使用した指数については、「使用している指数について」をご参照ください。

出所: リフィニティブ、HSBC アセットマネジメント株式会社

データ等は過去の実績あるいは予想を示したものであり、将来の成果を示唆するものではありません。市況動向やファンドの資金動向等によっては、上記のような運用ができないことがあります。

次頁に続く

注記：

HSBC グループ

HSBC グループの持株会社である HSBC ホールディングス plc は英国・ロンドンに本部を置いています。HSBC グループは、ヨーロッパ、アジア・太平洋、南北アメリカ、中東、北アフリカにまたがる 64 の国と地域でお客様にサービスを提供し、2 兆 9,580 億米ドル（2021 年 12 月末現在）の総資産を持つ、世界有数の金融グループです。

HSBC アセットマネジメント

HSBC アセットマネジメント株式会社が属する HSBC アセットマネジメントは、個人・事業法人・機関投資家に投資ソリューションを提供する、HSBC グループにおける資産運用部門の総称です。HSBC アセットマネジメントは 25 の国と地域に拠点を持ち、それぞれのマーケットを深く理解している国際的なネットワークを活かして、お客様にグローバルな投資機会を提供しています。HSBC アセットマネジメント全体の運用資産は約 6,400 億米ドル（2021 年 12 月末現在）です。

関連するファンドに関わる事項

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象としており、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により、基準価額が変動し損失が生じる可能性があります。従いまして、投資元本が保証されているものではありません。投資信託は、預金または保険契約ではなく、預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入の投資信託は、投資者保護基金の保護の対象ではありません。購入の申込みにあたりましては「投資信託説明書（交付目論見書）」および「契約締結前交付書面（目論見書補完書面等）」を販売会社からお受け取りの上、十分にその内容をご確認いただき、ご自身でご判断ください。

使用している指数について

世界株式：MSCI AC ワールド・インデックス、日本国債：FTSE 日本国債インデックス、世界国債：FTSE 世界国債インデックス、ハイ・イールド債券：ブルームバーグ・グローバル・ハイ・イールド指数、グローバル・リート：S&P グローバル REIT インデックス（全て円ベース、株式は配当込み）、米ドル預金：米ドル 1 ヶ月 LIBOR（IBA）上記指数に関する知的財産権その他一切の権利は各指数の公表企業などに属します。また、指数公表企業などは指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

当ファンドの主なリスク

当ファンドは、主に値動きのある外国の有価証券を実質的な投資対象としますので、組入る有価証券の価格変動あるいは外国為替の相場変動次第では、当ファンドの基準価額が下落し、投資者の皆さまの投資元本を割り込むことがあります。当ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属します。当ファンドの主なリスクには、①株価変動リスク、②金利変動リスク、③その他資産のリスク、④信用リスク、⑤為替変動リスク、⑥流動性リスク、⑦カントリーリスク等があります。ただし、基準価額の変動要因は、これらに限定されるものではありません。

当ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用	
購入時手数料	購入時にご負担いただけます。購入金額に、 1.65%（税抜1.50%） を上限として、販売会社が個別に定める率を乗じて得た額とします。
信託財産留保額	ありません。
投資者が信託財産で間接的に負担する費用	
運用管理費用（信託報酬）	各ファンド（コース）とも、ファンドの日々の純資産総額に対して、 年1.243%（税抜年1.13%） 安定コース、安定成長コース、成長コース：毎計算期間の最初の6ヶ月終了日、毎計算期末または信託終了のとき、ファンドから支払われます。 インカムコース：毎計算期末または信託終了のとき、ファンドから支払われます。 実質的な負担： 年1.303%（税抜年1.19%） 程度
その他費用・手数料	有価証券売買委託手数料、監査費用等を信託財産からご負担いただけます。これらの費用は運用状況等により変動するため、事前に料率等を記載することができません。

ファンドの費用の総額については、投資者のファンドの保有期間に応じて異なるため、表記できません。

<当資料のお取扱いにおけるご注意事項>

当資料は、HSBC アセットマネジメント株式会社（以下、当社）が情報提供を行う目的で作成したものであり、法令に基づく開示資料ではありません。当資料は信頼に足ると判断する情報に基づき作成していますが、その正確性を保証するものではありません。また、当社は、当資料に含まれている情報について更新する義務を一切負いません。

以上

HSBC アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 308 号

加入協会：一般社団法人投資信託協会／一般社団法人日本投資顧問業協会／日本証券業協会